

はらんべえ・れお 27号

2018年10月発行



Contents

- 【1】新規奨学生ケネディさん紹介
- 【2】奨学生なう
- 【3】イベントレポート in ケニア
- 【4】イベントレポート in 日本
- 【5】新委員長・副委員長挨拶／総会レポート
- 【6】新規企業サポーター様紹介



新規奨学生 ケネディさん 紹介

この度、新しく奨学生として4月28日より支援することになりました、Kennedy(ケネディ)さんについて、奨学生担当者よりご紹介させていただきます。

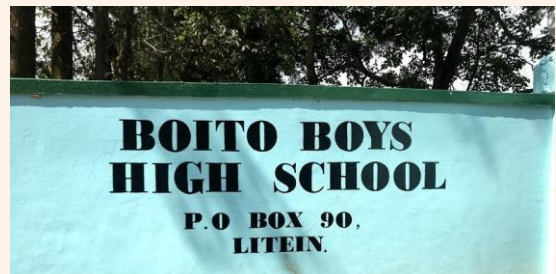
「僕は医者になりたい」－ KESTES奨学生に、新しい生徒が加わりました！ 彼の名前はKennedy Kipkemoi Kosgei (ケネディ・キプケモイ・コスゲイ)。「ケリチョ」というお茶の街の片隅に住む、15歳の青年です。隣町にある、BOITO BOYS HIGH SCHOOL への通学を、Form1(1年生)から支援することが決定しました。これから、どうぞ応援よろしくお願いいたします。

彼との出会いは、ケリチョで活動している協力隊員の配属先に、彼のお母さんが勤めていたことがきっかけでした。彼は、プライマリースクール(小学校)のころから優秀な成績を収めていたものの、彼の家庭は母子家庭で、収入も少なく不安定。そのため進学するための学費の捻出は困難でした。そんなとき、KESTESとの出会いがありました。残念ながら、前回の奨学生採用審査の際は落選してしまったものの、なんとかお母さんが親戚・友人から入学金をかき集め現在の学校に入学した後、期末試験にて基準点以上を獲得できたため、今回推薦・採用するに至りました。

彼の夢は、医者になってコミュニティの人々を助けることです。彼自身、幼い頃に喘息で苦しんだことがあり、それを助けてくれた医者のようにしたいとのこと。その言葉の通り、生物や数学などの理系科目が大の得意です。また、彼は夜も遅くまで勉強を続け、3週間遅れで入学したにもかかわらず平均以上の点数を獲得するなど、ひたむきに努力する粘り強さも備えています。先生からの評価も、「非常に規律のある生徒」であると、絶賛されています。私生活ではサッカーをすることが大好きで、試合前は放課後の練習に余念がありません。勉強ももちろんですが、好きなことを全部、全力で楽しんでもらいたいと思います。

これから4年間、彼の学生生活を全力でバックアップしていきます！ KESTESサポーターの皆様、今後とも応援どうぞよろしくお願いいたします。

(2017年度3次隊 黒田篤楓)



Term2(2学期)の成績と奨学生担当からのコメントをお届け！

奨学生なう

奨学生名	学年	成績 (前回⇒今回)	校内順位 (前回⇒今回) クラス順位 (前回⇒今回)
Cyrus(サイラス)さん	4	C+⇒C	3位/66人中⇒ 8位/73人中 3位/66人中⇒ 8位/73人中
Kevin(ケビン)さん	4	—	試験がなかったため、成績が出ませんでした
Jemmimah(ジェミマ)さん	3	C+⇒C+	210位/419人中⇒ 158位/414人中 38位/70人中⇒ 22位/59人中
Keziah(ケジア)さん	1	C⇒C	229位/284人中⇒ 224位/283人中 42位/56人中⇒ 42位/57人中
Kennedy(ケネディ)さん	1	B-	165位/251人中 35位/63人中

【サイラスさん】

成績が前回より下がりました。本人もKCSE(ケニア統一高等教育修了試験)は挽回したいと意気込んでいます。先生も、彼は毎日頑張っているから模試は大丈夫だろうと言っていました。大学進学、そして英語の先生という目標に向けてKCSEでの良い結果を期待しています。

【ケビンさん】

彼の通う学校では今期、テストがありませんでした。なので、今回は授業の様子などを振り返りつつ、11月に控えているKCSEでの目標について重点的に話をしました。KCSEの目標は「全体成績 A-」で、得意の地理と農業で全体スコアを底上げするプランです。結果が今から楽しみです。



サイラスさん



ケビンさん



ジェミマさん



ケジアさん



ケネディさん

【ジェミマさん】

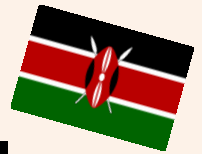
前回よりもクラス・校内順位が上がり、訪問時の雰囲気も華やかでした。心配事が減り、勉強に集中できたそう。このまま順調に頑張りたいです！

【ケジアさん】

真面目に頑張っているようなのですが、セカンダリーになり、勉強の仕方が変わったのについていけないようです。目立って悪いのがドイツ語だったので、一緒にテストを確認し、復習するように伝えてきました。次回は頑張りたいです。

【ケネディさん】

11科目中6科目で成績向上と、順調なペースで学習ができているようです。特に、物理は平均よりかなり高く、彼の努力が伺えます。次の学年末試験では、苦手科目の英語を伸ばし、得意なはずの生物も巻き返して欲しいです！



■ イベントレポート in ケニア ■

日本人会懇親会



5月27日に日本人会懇親会に参加させていただきました。150名以上の方が参加されており、たくさんの方にKESTESを知ってもらう機会となりました。多くの方がKESTESに興味を持ってくださり、合計で25,200Kshの寄付をいただきました。「子ども用Tシャツがあったら是非欲しいです。」「このデザインのこの色はありますか？」などとお客様の声を聞かせて頂き、とても参考になる情報も頂きました。また、「KESTESの活動、がんばってくださいね。」などと嬉しい言葉もたくさん頂きました。広報班では、サポーター様になって頂くため、そして募金のための宣伝活動をしました。全体の場で、KESTESの活動を広報させて頂ける時間も頂き、KESTESをアピールする機会となりました。この懇親会に参加させていただいた日本人会の皆様に感謝しています。ありがとうございました。

(2016年度2次隊 森下真美)

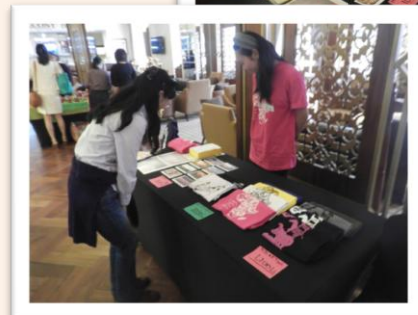
5月22日にナイロビのケンピンスキーホテルで開催された日本人会婦人部のお茶会に参加し、広報活動をさせていただきました。ケニアの田舎では滅多に口にすることのできない美味しいお菓子を頬張りながらKESTESの話をさせていただきました。普段は短時間で広報をすることが多いため、KESTESの名前は知っていてもどんな活動をしているか知らない方も数多くいらっしゃいます。

今回のようにゆったりとした中で広報する機会を設けていただいたことで、より深くKESTESの話をさせていただくことができました。このような機会をもっと増やせればと感じています。

今回も多くの方にKESTESの活動に興味を持っていただき、合計で8,200Kshの寄付をいただきました。日本人会の婦人部のみなさま、本当にありがとうございました。寄付していただいたお金は全て奨学生への奨学金として大事に活用させていただきます。

(2016年度3次隊 高橋真大)

日本人会婦人部お茶会





■ イベントレポート in 日本 ■

7/21~22 アフリカンフェスティバル



35℃を超える猛暑の中でしたが、たくさんの方にKESTESブースにお立ち寄りいただきました。2日間の売り上げ・寄付金は133,878円でした。前月にケニアから帰国したばかりの笹本隊員・奥山隊員など最近帰国したKESTES委員も複数名参加し、来場者にケニアの最新情報をお届けすることができました。

日本では、KESTES Tシャツのバリエーションも豊富に用意し、切り絵作家とのコラボにより作成した「新作手ぬぐい」なども好評いただいています。

日本最大級の国際協力イベント「グローバルフェスタ」が今年もお台場で開催されました。昨年まではテント1/2張での出展でしたが、今年は1張に拡大。アフリカンフェスティバルにも合同出展したアフリカ雑貨Machakosとともに出展しました。しかし、台風の影響により2日目は中止となり、29日（土）だけの実施となりました。また、昨年より開催している「KESTESチャリティナイト」も開催を見送りました。

29日は雨の中での開催となりましたが、200名以上の方に「100円募金チャリティくじ」に参加いただき、約4万円の売り上げ・寄付金が集まりました。サポーター募集では、日本に住むケニア人が登録してくれました。

帰国したばかりの坂尾隊員・古藤隊員・森下隊員もブース運営を手伝い、1日だけの実施でしたが充実したイベントになりました。

9/29

グローバルフェスタ2018



10/6~8 よこはま国際フェスタ

ケニア大使館からの紹介により「よこはま国際フェスタ」に初めて出展しました。横浜では2019年8月にアフリカ開発会議（TICAD7）の開催を予定していることもあり、フェスタにはアフリカ各国大使館も出展し、アフリカ色の強いイベントでした。

KESTESブースでは、「100円募金チャリティくじ」やTシャツの販売などを通して、売り上げ・寄付金合わせて約7万円が集まりました。

<次回イベント予告>

11月3日~4日に名古屋の東山動物園で開催される「アフリカンオータムフェス」に出展します。9月に園内に「アフリカの森」が開園したことを受けて実施されるイベントです。

詳しくは日本窓口Facebookをご覧ください。

<https://www.facebook.com/kestesjapan/>

(KESTES日本窓口 岸卓巨)

新委員長・副委員長 挨拶

新委員長
2017年度3次隊
黒田 篤槻



新副委員長
2017年度4次隊
平岡 咲幸希

はじめまして！今期から新しく委員長を務めます、黒田篤槻と申します。

普段はエルドレットという街にある児童拘置所にて活動しています。

KESTESの活動は、ケニア国内でくすぶる数多くの若い芽に、ささやかながら、しかしとても大きな意味を持つ水を与えられる活動だと感じています。より多くの奨学生に、より質の高い支援を届けられるよう、精一杯活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さんこんにちは！KESTESの副委員長に就任しました、平岡咲幸希と申します。

私は「お金のないところにかにお金を生み出すか」ということをテーマに日々活動しています。そこには教育が密接に関係してくるので、KESTESを通してケニアの教育を知る機会をいただけたのはとても有難いです。

これから一人でも多くの若者が教育を受けられるよう、そして貧困から脱却できるようKESTESを盛り上げていきたいと思います！今後ともKESTESを宜しくお願い致します。

総会レポート



総会中



チャリティランチ

2018年2回目の総会が、8月25日に開催されました。今回は新規加入の隊員4名を含む25名が出席しました。

会計報告、KESTESロゴマークの検討と活用についての提案、奨学生の近況報告、会長・副会長の交代などに加え、新しいKESTESグッズのお披露目もあり、新規奨学生も1名採用が議決されました。また、次回から採用時審査判断材料に奨学生候補者本人によるビデオレターでの自己アピールを導入することと、希望動機書内容を項目化することが決定されました。奨学生候補者に直接会えない隊員でも本人の雰囲気を感じることができ、熱意が伝わりやすい内容に改善されるのではないかと思います。

他にも、日頃から連携して活動しているKESTES日本窓口と、日本・ケニアを繋いでTV電話会議を実施する初めての試みもあり、内容の濃い総会となりました。

(2017年度4次隊 新井ひかり)



新規企業サポーター マグノリア マイニング (株) / OKAZETTA LTD 様 インタビュー

弊社はケニアにて金鉱山事業を展開しています。「金」と聞いて、皆様は何を思い浮かべるでしょうか。今回はこの場をお借りして、ケニア・アフリカの金鉱山の実情と弊社のビジョンについてお伝えさせていただきます。

世界の金需要は尽きず、常に「アフリカの金」という言葉は人々を惹きつけ続けています。しかし、実際に日本だけでなく世界中でアフリカの情報は少なく、金を求めてアフリカに関わろうとする多くの方々が金銭的被害を受けることも少なくありません。我々も無知からの失敗がアフリカ事業の始まりでした。しかし、失敗はより深くアフリカを知るきっかけとなり、今の私たちの事業に繋がります。

「アフリカの金」と、アフリカと一括りにされることが多いですが各国それぞれの発展を遂げているために各国の「金」という意味合いは変わっています。鉱業の発展したタンザニア、ジンバブエ、南アフリカなどの金というのは流通経路も作られている商業ベースの金、コンゴ等の政情不安定な場所から発掘されるものは非合法な金、と様々です。

アフリカの鉱業業界では様々な化学薬品が扱われますが、スモールスケールマイナーと呼ばれる大多数の方々は主に水銀を扱います。現場の作業のほとんどは女性であり、危険性を知っていますが、周りも皆使っているという理由で安易に素手で扱っている現状があります。

【スモールスケールマイナーの女性。防具をつけずに有害な水銀を扱っている。→】



【←食品添加物でもある化合物を使用したクリーンなプラント】

更に、この水銀で処理した金の残土、植民地時代の金鉱山残土には抽出精度が低い手法のために目に見えないレベルの金が残っています。鉱業の発展した国々ではこれをシアン化合物に残土を浸すことで取り出す手法が行われています。シアン化合物とは青酸カリ等に含まれる「青酸」のことであり、生物にとって猛毒です。各地で開放されたコンクリートプールに満たされた青酸を口にしたりした家畜の死亡事故、湖や川に雨とともに流出して水質汚染による被害のニュースが散見されます。

今、この瞬間にも過去に日本が水俣病として経験した事と同じこと、つまり水銀の蓄積から手足のしびれ、奇形生物の発生、その生物を食用とすることによる悪循環が起こっています。その上に鉱業化の進化により大規模な規模でシアン化合物を使うことで、大量の水質汚染が始まっています。これが、私たちが本当の金の所在を知るとともに見た「アフリカの金」の実態でした。

このような状況のアフリカの中、農業国であるケニアではまだ近隣諸国レベルと比べて鉱業分野は遅れを取っています。しかし、東アフリカ諸国の中で有数の経済規模をもつケニアが鉱業に関してこれから発展する市場であるという事は、ビジネス的な意味でも環境保全的な意味でもお手本を作ることができる事です。ケニアで健全な鉱業の発展方法を広めることで周辺国、ひいてはアフリカ全土のスタンダードを変え、水銀やシアン化合物を危険性に気づきながらも利用せざるを得ない人々を救い、ケニアの発展に寄与できるのです。

紆余曲折を経て、ケニアで本当の金鉱山に出会ったとき、ナイロビで聞こえる数百kgの金の売買などないと気づきました。多くの人が危険な作業を含む毎日の労働の末、数gを産出しては販売し、日々の糧としているのを今も現場では見ることができます。

当然、キャッシュフローを考えると日々金を売って生活をしているので数百グラムですら彼らは貯めることはできません。そして当然ながら金はどこでも売ることができます。1kgでも算出できるレベルの企業であれば当然ながら出口を作って運営しているので数百キロも貯める必要はどこにもなく、ましてや安く売る必要は全くないのです。

そして今、弊社は食品添加物にもなっている安全な化合物を用いた精錬事業を開始しました。まだ未成熟な鉱業分野を発展させ、化学薬品の被害にあう人々をなくすために。そのためには教育が必要です。「その薬品は危険だから使わないほうがいい」とおもう人が増えれば、我々はその代替案を提供できるのですから。

教育を大切に考える弊社だからこそ、ケニアの若者の未来を担うKESTESの活動に賛同し、この度サポーターとなりました。奨学生の将来に期待します。



【工場風景】

新デザインTシャツが登場！



【バルーン】

サイズ：S、M、L、XL

色：黒、グレー、白、茶色

ケニアと言えば、バルーンサファリが有名！朝日とバルーンと動物のデザインは旅行の思い出にもぴったりです。後ろにはワンポイント入り。



【サファリカー】

サイズ：10歳、S、M、L、XL

色：黒、グレー、白、カーキ

【サファリカーkids】

サイズ：4歳、8歳

色：青、赤

花柄のサファリカーの下にはケニア山が！初のkidsサイズもご用意しました。



KESTESは以下の企業様のサポートを受けています。
 いつもご支援ありがとうございます。



CONSULT, INNOVATE, IMPLEMENT

<http://www.eta.co.ke/>



<https://www.mitsubishi.co.ke/>



okazetta.magnolia-mining.com



EXCIA East Africa, Ltd.

<http://exciacarhires.com/>

【「はらんべえ・れお掲示板」をご活用ください！】

サポーター様の間で共有したい情報、お知らせ、募集等がありましたら、KESTESまでご連絡ください。当誌掲示板にて掲載いたします。年3回発行のため急案件の告知には向きませんが…サポーター様各位とケニア中に散らばるKESTES委員による、強力な情報ネットワークが強みです。お問い合わせは下記右下にある代表アドレス、または広報班（kestes.kouhou@gmail.com）までお願い致します。ぜひご活用ください！

KESTES新メンバーのご紹介

総務班 菊池 篤（2018年度1次隊）
 会計班 山崎 麻乃（2018年度1次隊）
 イベント班 森 彩華（2018年度1次隊）
 広報班 塙 慎太郎（2018年度1次隊）

KESTES運営委員30名（2018年10月1日現在）
 奨学生6名（2018年10月1日現在）

Kenya Students' Educational Scholarship
 Website :

<https://kesteskouhou.wixsite.com/kestes>

問い合わせ先 :

kesteskenya@gmail.com

文責：2017年度2次隊 奥山美桜



編集・発行：KESTES 広報班